

不登校・ひきこもり専門の相談室「ヒューマン・スタジオ」からあなたへ
「なぜ?」「どうする?」を経験者から聴き、語り合おう!

連続講座「ヒュースタゼミナール」2021年度開講記念イベント

不登校・ひきこもりセミナー

2020

キーワード：事件、家族相談、家族会、KHJ、新型コロナ禍

プログラム（敬称略）

【第1部】講演>13:30~15:00

13:30 オープニング（開会挨拶、主催者紹介、イベント趣旨と感染予防策の説明）

13:40 講演『事件に学ぶひきこもり対応～会話の復活・暴力の沈静～』（丸山康彦）

去年起きたふたつの事件を題材に、家族と相談員はどう対応すべきかを提言。

14:50 休憩時間と第2部のご案内

【第2部】対談>15:15~16:45

15:15 対談『不登校・ひきこもり家族支援の現場から～経験者支援者の思いと技術～Ⅲ』

（丸山康彦と深谷守貞）

ひきこもり当事者から相談員になったふたりが語る、事件以来の動きと今後の展望。

16:30 エンディング（アンケート記入、告知、諸連絡、閉会挨拶）

日時：9月~~26~~²⁷日（~~土~~^日） 13:30~16:45（開場13:15）

会場：横浜市健康福祉総合センター8階・大会議室8AB（108席の部屋）

定員：30人（当事者やそのご家族、相談や支援の従事者または志望者、関心ある一般の方など）

参加費：当事者以外500円（可能なら前払い）、当事者無料

申込み：事前にFAX（裏面記入欄に記入の上）、メール、こくちーずか Peatix の申し込みフォーム、
のいずれかで（当日参加の方は会場で受け付けます）

支払い：Peatix 以外でお申し込みの方は、可能でしたら前日までに郵便振替↓でお支払いください。

用紙記入内容 | 口座：00240-5-44202 / 加入者名：ヒューマン・スタジオ / 通信欄：S23

※広く換気に優れた会場で、万全の感染予防策を講じて開催します。参加ご希望の方は、裏面の注意事項を順守することをご確約いただきます。ご確約いただけない方はお申し込みをお断りします。

*本イベントは毎年5月に開催し今年3回目。元当事者の講師とゲストが、不登校/ひきこもり状態の心理や親・相談員の対応について、当事者ならではの深い理解を伝えています。今回はひきこもりがテーマですが不登校にも当てはまる内容です。お悩みの方・ご関心の方はふるってご参加ください。

【主催「ヒューマン・スタジオ」】TEL 0466-50-2345 / MAIL husta.maru@gmail.com

参加にあたっての注意事項

参加をご希望の方は、下記の事項を順守することをご確約のうえお申し込みください。

1. ご来場時に検温させていただきます。体調がお悪い方は参加をご遠慮ください。
2. 体温が37.5℃以上あった場合は、主催者側の指示へのご協力をお願いする場合があります。
3. マスクを着用したまま入室してください（お持ちでない方にはお渡しします）。
4. お飲み物をお飲みになる場合以外はマスクを外さないでください。
5. 会場に入室するごとに消毒液を手指にまんべんなく塗布してください。
6. 開催中は、参加者間でソーシャルディスタンスを保つご配慮をお願いいたします。

参加申込欄 FAX: 0466-54-7608

↑送信方向

※「緊急連絡先」欄には、連絡先に使用して差し支えないものを丸で囲んでいただいたうえ、電話の場合は番号を、メールの場合はアドレスをご記入ください。
 ※「注意事項」欄の「順守します」の□に必ずレ点をお付けください。付いていない方は受け付けません。

お名前	様	緊急連絡先 (TEL MAIL)	
ご住所	〒		
お立場 (複数可)	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族親族知人等 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 支援 <input type="checkbox"/> 家族会 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> 一般その他	注意事項	<input type="checkbox"/> 順守します

講師・ゲストのご紹介 (敬称略)

丸山 康彦 (ヒューマン・スタジオ) = 講演&対談

不登校のため高校を7年かかって卒業。大学卒業1年後から足かけ7年ひきこもりに。その後2年半の研修などを経て当スタジオ設立。相談業務や家族会、メールマガジンの執筆配信などを通じて不登校/ひきこもり状態への理解と対応のあり方を伝えている。著者に『不登校・ひきこもりが終わるとき』がある。

深谷 守貞 (KHJ全国ひきこもり家族会連合会) = 対談

30代前半で希少難病に侵され、病因不明で精神疾患と誤診を受ける。向精神薬の過剰投与により幻覚が生じて2年以上ひきこもり、KHJ東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに社会復帰に至った。現在「KHJ全国ひきこもり家族会連合会」本部において事務局運営、ソーシャルワーク業務等に携わる。

会場案内

横浜市健康福祉総合センター8階
大会議室8AB

JR・地下鉄・各バス
共に「桜木町」下車 徒歩1~3分

